

企業経営の「見える化」を

アイユート・服部正雄代表取締役に関く

「脱どんぶり勘定で利益が出せる」を経営理念に、やる気の中小建設業

の経営サポートを展開するアイユート(名古屋市熱田区沢上1ノ3ノ14ノ617)は、建設業が不況の時こそ利益率の改善が必要と訴える。経営革新セミナーで講師を務めるほか、中小建設業に特化した工事原価管理ソフト「原価プロ」を開発し、予算管理や発注管理で利益率を上げるシステムをサポートしている。建設業界の経営管理の状況や事業展開などを服部正雄代表取締役に聞いた。

「アイユートを創業するまでは、建設業で35年余り経理・総務を担当してきた。建設投資額が年々減少していく中で、各企業も経費削減に努めているかとは思って、人件費など必要経費の削減に

「アイユートを創業する

ソフト「原価プロ」で一元管理

利益追求する体質に

とが予想されていること

から、抜本的な経営改善

を上げることに生き残る

る。予測すること、選

戦略ではないか。どんぶり勘定をやめて、利益率

を追求する「よい会社」

を目指すしてほしいと考

え、これまで営業展開し

ているが、どんぶり勘定

ることによる経営管理な

の中小建設業が多いこと

と課題はある。決算数字

に驚いた。そういう会社

が当たり前だが、中小建

設業ではできていない企

業が多いと感じる」

「ポイントには、

「経営層の意識改革と

「利益を上げる策に

トを導入することをお勧め

は限界がある。今後、さ

らに業界が厳しくなるこ

き残れない。固定費の削

り、いつキャッシュ不

足が生じるか予測でき

る。予測すること、選

択も増え、多くのリス

クを回避できるのではな

いか。また、事業計画策

定による方向の明確化、

利益意識と原価知識を得

ることによる経営管理な

と課題はある。決算数字

が当たり前だが、中小建

設業ではできていない企



役代表取締役服部正雄氏による「原価プロ」の紹介。会場には「原価プロ」の資料が用意されている。講師を務める服部正雄氏は「原価プロ」の魅力を語り、建設業界の経営管理の重要性を説く。

「工事」の原価を見

直すことから始める。実

行予算書を作成し、この

「原価プロ」を開発し、

予算管理や発注管理で

利益率を上げるシステム

をサポートしている。建

設業界の経営管理の状況

や事業展開などを服部正

雄代表取締役に聞いた。

「アイユートを創業する

までは、建設業で35年

余り経理・総務を担当し

てきた。建設投資額が年

々減少していく中で、各

企業も経費削減に努めて